



2023年10月31日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 旅 工 房
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 岩 田 静 絵
(コード番号：6548 東証グロース市場)
問 い 合 わ せ 先 取 締 役 執 行 役 員 朝 居 宏 文
事 業 戦 略 本 部 本 部 長

ir@tabikobo.com

第三者割当による新株式発行に係る払込完了並びに 親会社及び主要株主である筆頭株主の異動に関するお知らせ

当社は、2023年8月10日開催の取締役会において決議いたしました、株式会社アドベンチャー（以下、「割当先」といいます。）を割当先とする第三者割当の方法による新株式（以下、「本株式」といいます。）の発行（以下、「本第三者割当」といいます。）に関し、2023年10月26日開催の当社臨時株主総会において本第三者割当の実施に必要な全ての議案が承認可決されたことを受け、本日付で割当先からの払込手続きが完了したことを確認いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、本第三者割当の結果、割当先は、本日付で新たに当社の親会社及び主要株主である筆頭株主に該当することとなり、当社の親会社及び主要株主である筆頭株主の異動が生じたので、併せて下記のとおりお知らせいたします。

なお、本第三者割当の詳細につきましては、2023年8月10日に公表いたしました「第三者割当による新株式の発行並びに親会社及び主要株主である筆頭株主の異動に関するお知らせ」をご参照ください。

記

1. 本株式発行の概要

① 払 込 期 日	2023年10月31日
② 発 行 新 株 式 数	普通株式 10,000,000 株
③ 発 行 価 額	1株につき 300 円
④ 調 達 資 金 の 額	3,000,000,000 円
⑤ 増加する資本金及び 資 本 準 備 金	資本金 1,500,000,000 円 資本準備金 1,500,000,000 円
⑥ 募集又は割当方法 (割 当 先)	第三者割当の方法によります。 株式会社アドベンチャー 10,000,000 株

2. 本株式の発行による発行済株式総数及び資本金の額の推移

	発行済株式総数	資本金
本株式発行前 (2023年9月30日現在)	9,799,800 株	1,858,367 千円
本株式発行による増加	10,000,000 株	1,500,000 千円
本株式発行後	19,799,800 株	3,358,367 千円

3. 親会社及び主要株主である筆頭株主の異動

(1) 異動前後における当該株主の所有する議決権の数（所有株式数）及び総株主等の議決権の数に対する割

合

ア 株式会社アドベンチャー

	属性	議決権の数（総株主等の議決権の数に対する割合）			大株主順位
		直接所有分	合算対象分	合計	
異動前 (2023年9月 30日現在)	—	4,776 個 (4.89%)	—	4,776 個 (4.89%)	第3位
異動後	親会社及び主 要株主である 筆頭株主	104,776 個 (53.03%)	—	104,776 個 (53.03%)	第1位

イ 高山 泰仁

	属性	議決権の数（総株主等の議決権の数に対する割合）			大株主順位
		直接所有分	合算対象分	合計	
異動前 (2023年9月 30日現在)	主要株主であ る筆頭株主	25,882 個 (26.52%)	—	25,882 個 (26.52%)	第1位
異動後	主要株主	25,882 個 (13.10%)	—	25,882 個 (13.10%)	第2位

(注) 1. 異動前の総株主等の議決権数に対する割合は、2023年9月30日現在の総株主等の議決権の数97,586個に基づき算出しております。

議決権を有しない株式として発行済株式総数から控除した株式数 41,200株
2023年9月30日現在の発行済株式総数 9,799,800株

2. 異動後の総株主等の議決権数に対する割合は、2023年9月30日現在の総株主等の議決権の数97,586個に、本株式発行により増加する議決権の数100,000個を加算した総株主等の議決権の数197,586個を基準に算出しております。

3. 総株主等の議決権の数に対する割合は、小数点以下第三位を四捨五入しております。

4. 2023年8月10日に当社が公表した「第三者割当による新株式の発行並びに親会社及び主要株主である筆頭株主の異動に関するお知らせ」のⅡの3.イに記載していた属性の状況に差異が発生している理由は、当社が2022年8月29日に発行した第3回新株予約権に伴う株券等貸借に関する契約に基づき、高山泰仁氏が Long Corridor Alpha Opportunities Master Fund 及び MAP246 Segregated Portfolio に対し行っていた貸株の返還を受けたこと等により、同氏が2023年9月30日現在において保有する議決権の数が増加していることによるものです。

以 上